



タイの学会で入賞 有明高専専攻科の高田さん

入賞した高口さん

有明高専専攻科一年生の高田文哉さん(二二)がタイのチェンマイであった電子情報工学関連の国際学会で「ベストペーパー賞」を受賞した。指導した電子情報工学科の菅沼明学科長は「約七十本ちかい論文、研究のなかから上位十点にあたえられる賞のひとつ。研究が国際的に認められたのでは」と話した。高田さんは、ビリヤードの「ナインボール」という競技でキューを構えると

ビリヤード台上に射線が投影されるといふ研究に取り組んだ。

タイの国際学会には高田さんも現地で研究の説明をしたという。受賞の瞬間は「発表を聞き、一瞬信じられず、驚きました」と振り返った。

高田さんは「先輩たちから引き継いで研究に取り組んできました。もともと画像処理に興味があったのでビリヤード台上に射線を投影すると便利だな

と思い工夫しました。胸を張って報告が出来ます」と喜んだ。